

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	40%	60%	0%	適切な利用定員となっている。園内外適切だと思う。学習スペースを個別支援等に活用している。活動内容に応じて、外へ出るなど工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	60%	40%	0%	国の規定に沿った配置ではあるが、マンツーマン支援を行っているご利用児が多い日は職員間の連携を図りつつ、対応を工夫している。また、送迎時間の重なりや利用児の多様性に対応するために特性があるご利用児についてはチーム対応基本とした共通の支援を徹底している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	80%	20%	0%	できている。必要に応じて工夫している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	80%	20%	0%	毎月の事業会議、および毎日の各事業所でのミーティングで行われている。職員は全員参加している。児発管が出席するチーフ会議より設定された目標に対してコミュニケーションを取りながら振り返りを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	毎年行い、児発管を中心にチーム全体で業務改善につなげている。保護者の意向をふまえて、フレキシブルに即実行するものは実行して改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	80%	20%	0%	事業団のホームページや事業所に公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	60%	40%	0%	第三者による外部評価は行っていないが、月に1回外部より委員を招いて生活相談が行われている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	80%	20%	0%	虐待防止や人権に関すること、BCP、感染症等、多岐にわたる研修を行っている。パート職員及び臨時職員も利用者支援に携わる以上、基本的な支援の技術等の研修を受けてから現場に入るようにしている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	児発管が細かいヒアリングを行っており、できるだけ細かい支援計画を立てている。

## 適切な支援の提供

10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	40%	60%	0%	事業団および児童通所独自のツールを活用している。ご利用者の発達や特性に応じて、活動も計画的に行われている。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	毎月1回行っている。担当が行い、周知している。コミュニケーションを取りながら行われている。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	ご利用児の発達過程や状況に応じて工夫している。その日の様子をみながら内容を変更する等柔軟な対応を心がけている。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	80%	20%	0%	スケジュールを事前に伝え、行っている。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	80%	20%	0%	発達段階に応じた活動及び状況に応じた集団活動を行っている。余暇時間を含めて、個別・集団での療育を行っている。集団活動と個別活動を組み合わせて行われている。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	当日の午前中に行っている。特に行事や来所時間に大きな差がある日など、活動の流れや役割分担などを話し合っている。極力コミュニケーションを取りあっている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	100%	0%	0%	その都度行っている。送迎時の保護者からの伝達事項等はその日のうちに行っている。振り返りを行い、気づいた点を共有している。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	日を空けずに記録がとられている。
18	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	80%	20%	0%	児発管を中心に見直しの必要性を判断している。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	80%	20%	0%	行われている。児発管がガイドラインについても職員に周知を図っている。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	80%	20%	0%	児発管が出席している。参画している。
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%	その都度毎回行っている。学校により差があるが、気になるときは必ず総括から連絡を取り確認をしている。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	60%	40%	0%	医療的ケア児の受入は行っていないが、必要に応じて保護者からの聴き取りを行い、それに従い支援統一事項として職員に対応方法の周知を図っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	80%	20%	0%	積極的に働きかけているが、事業所によっては情報を出したがないところがある。児発管が関係機関が主催する利用前会議に出席し、情報共有及び支援方法について連携を図っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%	0%	0%	積極的に連携体制を整えている。必要に応じて支援内容等の情報提供を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	60%	40%	0%	児発センターの研修に参加している。今後増やしたほうがいいと思う。必要に応じて助言を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	20%	60%	20%	近くの公園に行った際、地域住民の方と挨拶をしたり、砂場で一緒にいることはある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	80%	20%	0%	児発管が依頼や研修会があれば毎回している。市の子ども支援部会があるときは参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	送迎時及び支援会議等で行っている。送迎時、連絡帳で行っている。また、必要に応じて電話でも連絡を取り合っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	100%	0%	0%	ペアレントプログラムを行っている。
保護者への	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	契約時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	80%	20%	0%	早急な対応、解決に努めているが、ペアレントメンター、SV等の利用についても検討していきたい。必要に応じて関係機関と連携している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	20%	80%	0%	今年度は、保護者と個別面談の機会を設けた。保護者会は開催していないが、必要に応じて相談を受け対応している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	真摯に受け止め、早急な対応と説明をしている。迅速かつ適切な対応に努めている。

説明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	毎月発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	細心の注意を払っている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	電話、メール、文章またはご利用児には視覚支援も用いている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	40%	40%	20%	地域住民の方が大福で製造しているパンを予約購入するため、定期的に来所している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	職員間では周知しているが、保護者には公開していない。要求があった際には公開する。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	毎月一回実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	地域総合支援センターにて虐待防止委員会を開催し、児発管が出席している。また、虐待防止研修も全職員が受講した。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	定期的に身体拘束適正化委員会を開催し協議をしている。個別支援計画に記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	60%	40%	0%	家族からの申し出や利用前のアセスメントで確認している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	共有できている。